

# 椿キッズ

We are Tsubaki-kids.

第28号

鈴鹿市立椿小学校  
Tel. 059-371-1014

令和3年10月27日

## 大収穫！！地域の方たちと楽しんだ4年生のお芋掘り🍠

5月に椿地区自治会の皆さん、公民館の皆さん、子ども会の皆さん、ボランティアさんとともに苗植えをした「紅あずま」が、すっかり収穫の時期となりました。そっと斜めに差し込んだ苗は、いつの間にか、すっかり長い頑丈なつるを伸ばしていました。

10月22日（金）に、学校横の畑に出向いた4年生は、その時の大人の方たちとともに2畝分のお芋を収穫しました。スコップと手作業で、苗の根元を掘り進めると根の先に見事なお芋が現れました。根が張ってびくともしないところは、地域の方に鍬で土を起こしてもらおうと、子どもたちは、するすると根っこでつながる芋を引き上げることができました。「これを『芋づる式』というのやな(^\_^)」と、あまりの豊作に夢中で掘り進め、みんなで愉快的ひと時を過ごすことができました。

子どもたちは、ひとり3個のお芋をお土産にいただき、畑を後にしました。



地域の方たちに教えていただきながら、芋を掘る4年生



また、後ほど、公民館や子ども会の方たちのご厚意で、ふかし芋を4年生にいただき、さらに、小社地区の和菓子処「松屋」さんのご厚意で、先に掘ったお芋で作った「スイートポテト」を、なんと全校児童分いただきました。地域の方々、松屋さん、本当にありがとうございました。大変うれしく、おいしく頂戴しました。



### 🏆 入賞おめでとう！！

#### 第67回青少年読書感想文三重県コンクール地区審査 出品

2年 本郷 隼士	3年 今村 優一	4年 村田 玄馬
5年 中村 寿希	6年 市川 未徠	

#### 令和3年度鈴鹿市児童科学作品展 出展

1年 小坂 彩華	3年 住田 七美	3年 丹羽 悠人
4年 村田 玄馬	5年 村上 慶司	6年 市川 未徠
6年 中川 心優		


#### 夏祭り第46回学童競書・写生大会 写生の部 銅賞

2年 本郷 隼士	2年 小崎嘉乃
----------	---------

# Happy Halloween

“Hello, Trick or treat” 

今年も低学年の EE タイムでハロウィン

が行われました。ハロウィンとは、10月31日から数日間に行われる、キリスト教に由来するお祭りです。秋の収穫をお祝いし、先祖の霊をお迎えするとともに、悪霊を追い払うお祭りで、日本ではお盆のようなものです。悪霊を驚かせて追い払うために、仮面や仮装をして焚火をたきつけていましたが、今では仮装を楽しむイベントとなっています。日本でも行事として定着しつつあります。椿小学校は十数年前から、国の指定を受けて、英語教育を先駆けて行ったという経緯もあり、校内放送や音楽も英語が流れるのが日常にあり、子どもたちも英語を耳にしたり、外国の文化に親しんだりして生活しています。

10月26日（金）は、1、2年生が「EE クラス」講師の櫻井先生からハロウィンのお祭りのお話を聞いた後、縦割り班で、自作の素敵などんがり帽子をかぶり、学校の中にいる魔女やカボチャ、マリオ、ミニオン、ドナルドダックたちを探し、英語で会話をしてお菓子をもらうという活動を楽しみました。



## 「学校からのお知らせとお願い」…子ウサギの飼育について



重なり合って眠るウサギの赤ちゃんたち

10月6日（水）に生まれた子ウサギたちも大きく育ってきました。やがて、目が開き、今週は巣穴を出て動き回るようになっています。今は、茶、こげ茶、黒、濃いグレー、薄いグレーで、かわいい5羽がいます。飼育栽培委員さんや子どもたちの常連さんが、日々気にかけて、世話をしたり観察をしたりしてくれています。

間もなく、1か月がたとうとしています。餌を食べ始めているようです。今後も学校で子ウサギたちの成長を見たり、触れ合ったりしていきたいところです。

が、ウサギは縄張り意識が強いので、限られた小屋の中で兄弟といえども一緒に飼育するのは、大きなストレスとなります。そこで、どうしたらよいか、職員で相談し、次のようにしました。

### お知らせ

飼育したい意思と環境が整うご家庭があれば、子ウサギをもらっていただきたいと思ひます。

ご家庭で十分相談していただいて、ご意思があるお家の方は、学校まで連絡帳を通して、担任にご連絡ください。なお、希望者が多数の場合は、個別にご相談させていただきます。



そろって食べる3羽の親ウサギ

子ウサギ  を飼っていただける方は連絡帳でお知らせください⇒11月5日（金）まで